

## 平成27年度福井県合同輸血療法委員会活動状況について

- ・平成26年の赤血球製剤 100 単位以上供給実績の福井県内医療機関（38件）を対象として輸血療法に関する実態についてアンケート調査を平成27年6月に実施し、分析を行った。

アンケート回収33件（回収率 86.8%）であった。

調査項目：医療機関の規模体制等基本事項

輸血療法委員会の活動状況

輸血前後の検体保管状況

輸血前後の感染症検査実施状況

輸血用血液製剤の使用状況

血液製剤の廃棄状況および院内在庫状況

アルブミン製剤の使用状況

インフォームドコンセントの実施状況

血液製剤の適正使用に関する取り組みの状況

- ・平成27年10月31日（土）に開催された福井県合同輸血療法委員会において、上記アンケートの分析結果を報告し、使用状況の評価、今後の適正使用推進等について検討された。

- ・平成27年10月31日（土）平成27年度学術集会を開催した。

講演内容；血液センターからの情報提供

福井県合同輸血療法委員会アンケート調査結果報告

特別講演「知っておきたい輸血のルール：事始めから EBM まで」

講師：愛知医科大学 血液内科教授 高見昭良先生